

マーケットの動き（2022年5月16日～5月20日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

FRB（米国連邦準備制度理事会）のパウエル議長が中立金利水準を超えても積極的な利上げを継続する姿勢を示したことや、米国大手銀行が米国の一時的な景気後退リスクを警告したこと、米国小売大手の決算でコスト増加による収益悪化が浮き彫りになったことなどが影響しました。

欧州市場は、4月の英国小売売上高が予想外に増加したことや、中国の経済支援策による同国景気の回復期待が高まったことにより、前週末比の下落幅が米国より小幅に留まりました。

投資環境見通し（2022年5月）

外国株式相場は、米国では底堅い動き、欧州では方向感に欠ける展開

企業業績については米国、欧州ともに原材料費や人件費の上昇に伴うコスト増加は懸念されますが、良好な需要環境は確認されており、価格転嫁も相当程度に進んでいると想定されることから、当面は堅調に推移するとみています。

米国：5月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）を通過し金融政策を巡る先行き不透明感が後退した後は、堅調な企業業績を再評価する動きや自社株買いに支えられ、底堅く推移するとみています。

欧州：米国株式相場の動向を注視しつつも、ウクライナ情勢を巡る先行き不透明感から、当面は方向感に欠ける展開を予想しています。

	5月20日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,901.36	▲3.05%	▲12.51%	▲16.96%	▲6.20%
NYダウ	31,261.90	▲2.90%	▲11.09%	▲12.19%	▲8.28%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202205_outlook.pdf

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2021年4月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>